

	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉機能 <ul style="list-style-type: none"> ▷高齢者の人口増加にともない福祉機能の充実する ▷抱えている問題など、センターに来れば大抵のことが解決できる ▷被保護者への仕事紹介支援
	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所 <ul style="list-style-type: none"> ▷本や新聞が読める場、本を寄贈する場、本の交換の場 ▷みんなが集える居場所、休める場所 ▷野宿者の居場所
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育 <ul style="list-style-type: none"> ▷教育目的の場として利用（子どもや大人も含めた教育）
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所 <ul style="list-style-type: none"> ▷地域の避難場所

●商店街

整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の利便性ととともに発展 ・動物園前商店街から新地（飛田）を結び付けた観光名所を復活（人の往来の増加を目指す） ・労働的な機能をこれ以上プラスするのはいかがなものか ・労働施設は必要ない
------	--

●ケースワーカー

整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発を進める ・都会へのアクセスも抜群の立地を活かしたまちづくり ・負のイメージをなくし地域が活性化し、人が集まる取り組み ・星野リゾートの建設と連動した、地域のイメージアップ ・交通の利便性や立地性を活かしたまちづくり ・広域的視点をもって、柔軟な発想を取り入れる ・いろんな世帯が助け合いながら弱い立場の人も包括したまち ・弱い立場の人たちと共生できるまちづくり、希望が見い出せるまちづくり ・開発によって弱い立場の人が排除されない（支える）よう施設整備 ・弱い立場で多様な生き方をしている人が集まりやすいまちにする。そのために、暮らしやすい支援を充実させ、すべての人が生活しやすいまちを目指す ・労働力のある人が集まる魅力（日雇いのまち） ・地方や外国から来る人が集まる利便性を活かす（主要都市へのアクセス性）
機能・空間	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客や障がい者が利用しやすいバリアフリーの空間（駅にはエレベータ設置、段差解消） ・ハローワークが必要 ・就労後のフォローができる機能（労働現場での困りごとや辞めたいと思うときに相談できる） ・短時間の軽労働を斡旋する機能 ・年齢にあった就労ができる場所 ・安定就労ができる機能 ・就労訓練の機能

●被保護者

整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・日雇いの紹介機能、健全な日雇い会社 ・仕事が見つけれられる場所の整備 ・センターで寝られないような工夫 ・一定規模の労働機能は必要
機能・空間	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者センターのような日常の困ったことを相談、解決できる場所 ・常用雇用のハローワーク ・高齢者でも楽しめる施設 ・映画館、劇場 ・各戸に水回りがあるアパート(65歳以上を対象にしたもの) ・公園、広場 ・交番

●簡易宿所オーナー

整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・日雇い労働者を一生支えるシステムが大事 ・北側は43号線、南海新今宮駅1分の好立地なので、特に商業地としてうまく活用していきたい ・労働者に特化するかわりに規模を人数にあった大きさにすべき
------	---

●シェルター利用者

整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・センターは、若い人の利用が少ないから必要ない ・センターがあれば仕事を集められるので今後も今までどおりを望む ・民間の総合施設とセンターなどの複合施設
機能・空間	<ul style="list-style-type: none"> ・今と同じくらい自由にくつろげるスペースがほしい ・24時間シャワーとか使えるようにしてほしい ・冬季は暖房もあれば良い ・ちょっとパソコンに触れる場所

(2) 今後のまちづくりの方向性

(②今後のまちづくりの方向性(案案)の検討)

各属性の調査結果をもとに、将来イメージで大切に思うこと、残したい機能などを把握し、それぞれの立場の思いの整理を行った。

●町会・住民

連携	緊急時の支援	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者支援とこのまちの次の時代を担う世代が必要 他の地域ではできないようなサポートや取組み いざという時の生活支援が充実 生きていく上でのセーフティーネット
	安心して暮らせる	<ul style="list-style-type: none"> 犯罪対策を強化 防犯イメージの強化
環境	子育て、子育て多様な世帯、暮らし	<ul style="list-style-type: none"> 若い子育て世帯を増やす 多様な人が訪れ暮らせるまち
	美化・環境	<ul style="list-style-type: none"> 煙草のポイ捨て対策(罰金制度)
交流居場所	ひとと出会う場や居場所	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人が訪れる場所、交流の場 地域の人たち誰もが参加出来るイベントが今でもあり、もっとももっとつながりを深めたい 人とのつながりが強い 支援団体が連携
		駅前活性化
生活	生活利便性	<ul style="list-style-type: none"> 交通の便、買い物に便利なところ
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 様々な地域行事、活動

●労働者

連携	緊急時の支援	<ul style="list-style-type: none"> NPOとつながる事が大事 最後のセーフティーネット(仕組み、制度、取組み)として、とにかく生きていける点(誰でも受け入れてくれるまち。困った人の受け皿) 時には孤独でいられるし、助けてほしいときは助けてくれるまち 体の弱い人たちの居場所、仕事のサポートがあるまち
	災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 火事が多いので、災害にも強いことが大事
	安心して暮らせる	<ul style="list-style-type: none"> 地域の悪いイメージを改善 安心して暮らせるまちがいい
環境	野宿しなくても良い	<ul style="list-style-type: none"> ホームレスが多く解決することが必要
	子育て、子育て若者が定着するまち	<ul style="list-style-type: none"> 若い人がきやすく子育てしやすいまち(若者の増加) 若い人と今までの労働者が共存できるまち
	公園・広場や緑が豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> 将来、子どものために緑が必要
	多様な世帯、暮らし	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人が来るまち(子育て世帯、高齢世帯、母子世帯)
交流居場所	ひとと出会う場や居場所	<ul style="list-style-type: none"> あいりん地域の美化によるイメージアップ 交流出来ることや居場所があることが大事 仕事仲間(支援者との関係)も見つかる 仕事や生活にしんどさを抱えていても支えあい理解しあえるまち 人と人との暖か味(人情) 誰にも束縛されず、都合に合わせて関わられる場所

就労	つながり・仕事・役割	・高齢でも仕事や役割があって居場所になるまち
	人と仕事をつなぐ	・安心して仕事ができるまち ・好きな仕事を見つけられる ・日雇いの雇用を生み出す ・労働者の保険を充実 ・高齢者でも仕事に就ける ・日雇い労働者が生きていけること
	新たな労働	・年齢制限のない仕事づくり ・新しい人労働者がきても、今の労働者が追いやられないことが大事
駅前活性化	広域的視点のまちづくり	・この地域が孤立せず、他地域と一緒にまちづくりを行う
	立地性を活かした活性化	・たくさんの人が来てまちが活性化することが大切
	弱い立場の人が排除されないまち	・簡易宿所の値上げにつながらないような開発 ・弱い立場の人が排除されない事が一番重要
生活	生活利便性	・住みやすい（家賃、食事、買い物が安い） ・スーパーや消防署など施設が整っている
	活動	・三角公園でイベントがあること
	住まい	・家賃もやすく、保証人も不要で住めるところ
	まちの雰囲気	・気さく、庶民的、モノが安いところ
		・にぎやかなところ
		・気軽に暮らせる感じがよい
		・今までの歴史をふまえた上でまちの雰囲気を残したい ・人の流れがあるので活力がある

●商店街

連携	安心して暮らせる	・安全で活気のあるまちになってほしい
環境	若者が定着するまち	・若い人に頑張ってもらいたい
	多様な世帯、暮らし	・年寄りや住民にやさしいまち
交流居場所	ひとと出会う場や居場所	・人と人のつながりが多い(人付き合いの良さ)
	新たな芸術・文化を生み出す	・芸術文化は、大阪が本当に取り組まないといけない(「笑い」を強みにしないといけない)
就労	人と仕事をつなぐ	・働く人を増やしてほしい
駅前活性化	立地性を活かした活性化	・交通の利便性と共に発展すること
生活	生活利便性	・交通の利便性、アクセスが良い
	活動	・昔みたいに祭り事・盆踊りなどがあるまち
		・動物園前商店街から新地（飛田）を結び付けた観光名所を復活(人の往来の増加を目指す)
	まちの雰囲気	・人情味あふれる懐の深い下町の良さ(下町情緒、ディープなイメージ)
		・安心、きれいな環境、そして昔仲良く、笑顔のあるまち
		・心豊かな余裕のあるまちになってほしい
・人がきどらない、ざっくばらんな付き合い ・安心安全なまちにして経済を盛り上げたい		

●ケースワーカー

連携	緊急時の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に助け合えるまち ・生活に困れば、すぐに生活保護につながりやすい環境 ・貧困、生活困窮状態にある人への支援が充実している
	災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に木造の古い住宅が多く、不安を抱えている人が多い ・建物の老朽化、地盤など、災害(地震)について不安があるため災害に強いまちづくりが大切 ・災害に備えることで、子育て世代の呼び込みにつながる ・3畳1間の部屋など、火災が起こったときに逃げ場のないような環境を改善
	安心して暮らせる	<ul style="list-style-type: none"> ・治安(犯罪、薬物)が悪い、こわい等のイメージや実態があるので、安全で安心できるようなものが大切(悪いイメージの払拭) ・安心して生活できる環境 ・安心できる歩行空間(自転車の路駐など) ・まちをきれいにして、街灯を増やし明るくして、犯罪が起きにくいまち
環境	野宿しなくても良い	<ul style="list-style-type: none"> ・野宿者が多いまちのイメージを改善
	子育て、子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがのびのびと暮らせるというのは大切 ・若者や子どもが安心して生活できるように進めていくべき ・子どもの施策が大切 ・子ども、若者、女性は、地域の活性化には必要(子どもや若者が集まるまちにしないと衰退する) ・若い人に来てもらえる、住みたくなる魅力のあるまちづくりが必要
	若者が定着するまち	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の奇抜なアイデアがまちの活性につながる
	多様な世帯、暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の人も多いため、多様な世帯が住みやすいまちにする必要がある ・あいりん地域への固定観念を持った世代から次の世代へ交代することで、まちの活性化につながる ・若者が住みよい環境が必要 ・女性でも住みやすい環境 ・多様な人を受け入れることができる(受け入れたあと、更生していくためのフォローは必要)
	美化・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・綺麗なまちになることでイメージが変わる(まちがきれいだと人が集まる) ・ゴミのポイ捨て、落書き等はできないようにパトロール等強化(衛生面、路上のゴミ問題)
	交流居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の少ない単身者が多く、孤立せず助け合えるまちであることが大事 ・あらゆる方が地域とつながりを持ち、生きがいを感じながら安心して暮らせるまちづくりが大切 ・世代を超えた関わりが必要 ・西成は人情があるまちのため、人とのつながりを大切にしたい方がいい ・高齢でも関係が希薄にならず、つながりを持てることが大切 ・高齢者や単身者の方が多く、人とのつながりの持つ拠点や支援施策が必要 ・単身世帯が多く、孤独、孤立した生活を送っている方のために、つながりや居場所が必要 ・まち全体の孤独感をなくし、住民同士のつながりをつくる ・遠い親戚より近くの他人という観点を再確認すべき
	お互い様のまち	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を共有できるスペースを作る

	新たな芸術・文化を生み出す	・芸術や文化を生み出すことにより人が集まる
	国際色豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易宿所は、外国人や旅行者向けのホテルに変更すべき ・外国人観光客が安全で安心して生活できるように進めていくべき ・外国人観光客も多いので、なんば等の市街地にも近い新今宮周辺が賑わえば良い ・外国人が住みやすい場所
	就労	<ul style="list-style-type: none"> ・まちが仕事や雇用で潤うことにより新しい展開が生まれる ・仕事を創出することで、生活保護ありきのまちから脱却
	つながり・仕事・役割	・仕事が見つからず悩んでいる人も多いため、仕事ができない人が地域の中でつながりをつくり、生きがいを増やすことが大切
	人と仕事をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・日雇いではない就労をすることを第一に、それが定着すると、家庭を持ち、子育ての出来るまちになる ・ブランクのある人たちが働ける場を増やす必要がある ・就労先を増やすことで、まちがより良くなると思う ・就労の機会を増やし、働いて生活していけるまちづくり
	新たな労働	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人や女性が社会進出し、活躍することが大事 ・若者が住みよく仕事しやすい環境づくりが必要
	駅前活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・あいりん地域を広域的な視点を持ったまちづくりを進め、生きがいのある仕事を増やさないと、魅力のあるまちにはならない(広域的視点を持つことで固定した考え方がなくなる) ・あいりん地域と同様の問題がその他の地域にも見られるため
	立地性を活かした活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客や障がい者が多い割に新今宮駅にはエレベータもなく段差もととても多い ・星野リゾートの建設に伴い負のイメージがなくなり、地域が活性化すれば人も集まると思う ・西成区は交通の便が良いため、立地性を活かしたまちづくりが必要
	弱い立場の人が排除されないまち	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな世帯が助け合いながら弱い立場の人を包括したまちにすることが大切 ・弱い立場の人達と共生できるまちづくり、希望が見い出せるまちづくり(お互いに支えあえるところ) ・開発によって弱い立場の人が排除されないような施設
	生活	<ul style="list-style-type: none"> ・生活利便性 <ul style="list-style-type: none"> ・お金を持っていなくても病院受診ができる ・主要都市に近くアクセスが良い ・活動 <ul style="list-style-type: none"> ・植木等、緑の活動をしている人たち ・伝統のある祭りや寺社仏閣 ・まちの雰囲気 <ul style="list-style-type: none"> ・誰もを受け入れる人情のまち(人種や経歴問わず、共助する) ・皆さん好意、友好的な人たち。そのような土地柄 ・様々な人が共生して暮らせるまち ・庶民感覚で他者に対して思いやりの気持ちを忘れないで欲しい ・助け合う気持ち ・人が集まり、いろいろな情報を発信できる場所 ・地域住民同士のつながりが強い ・下町、路面電車等昔ながらの雰囲気 ・歴史的な名所が多い(昭和のテイスト、住吉街道) ・他の地域では受け入れられない様な人も受け入れる寛容さ
	まち全体	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の経験やノウハウを後のまちづくりに活用すべき ・遠い親戚より近くの他人という観点を再確認すべき ・区の特徴や長所を生かしながら、他のまちとは違う、西成らしいまちづくりを目指すべき ・自助、共助の力を取り戻したい ・住みやすいイメージが必要 ・世間で言われる西成=犯罪、生活保護のまちというイメージを払拭することが大事

●被保護者

連携 環境	緊急時の支援	・三角公園で行っている炊き出しを残してほしい
	子育て、子育て	・30代の働く層、子育て層を増やしてほしい (子どもが増えることが大事)
	子ども、若い世代が集まるまち	・子ども、若い世代が集まるまち
交流居場所	若者が定着するまち	・若者の住めるまちにして活性化してほしい (高齢者が多すぎる)
	多様な世帯、暮らし	・お金がなくても生活できる住まい
就労	ひとと出会う場や居場所	・近すぎず、遠すぎない人間関係の距離感
生活	人と仕事をつなぐ	・日雇いの紹介機能、健全な日雇い会社
	生活利便性	・仕事が見つけられる場所としてセンターが必要
まち全体	あいらん地域は生活に便利(駅近、喫茶もある)	・あいらん地域は生活に便利(駅近、喫茶もある)
	まちの雰囲気	・活気のあるまちを残してほしい
	まち全体	・西成のイメージを良くしたい

●簡易宿所

連携	安心して暮らせる	・民泊等との競争に負けて安心安全な簡宿がつぶれると日本の宿泊業がダメになる(犯罪が増加、税金の未納)
		・違法民泊が増え、この1年くらいで宿泊者が減っている
交流居場所	ひとと出会う場や居場所	・人と人の交流
就労	人と仕事をつなぐ	・日雇い労働者を一生支えるシステムが大事
駅前活性化	立地性を活かした活性化	・北側は43号線、南海新今宮駅1分の好立地なので、特に商業地としてうまく活用していきたい
		・新今宮地域としてまちで集客し、他の都市に勝てる地域になれば
生活	生活利便性	・交通の便が良いところ
	まち全体	・労働者のまちから、旅行者のまちへ

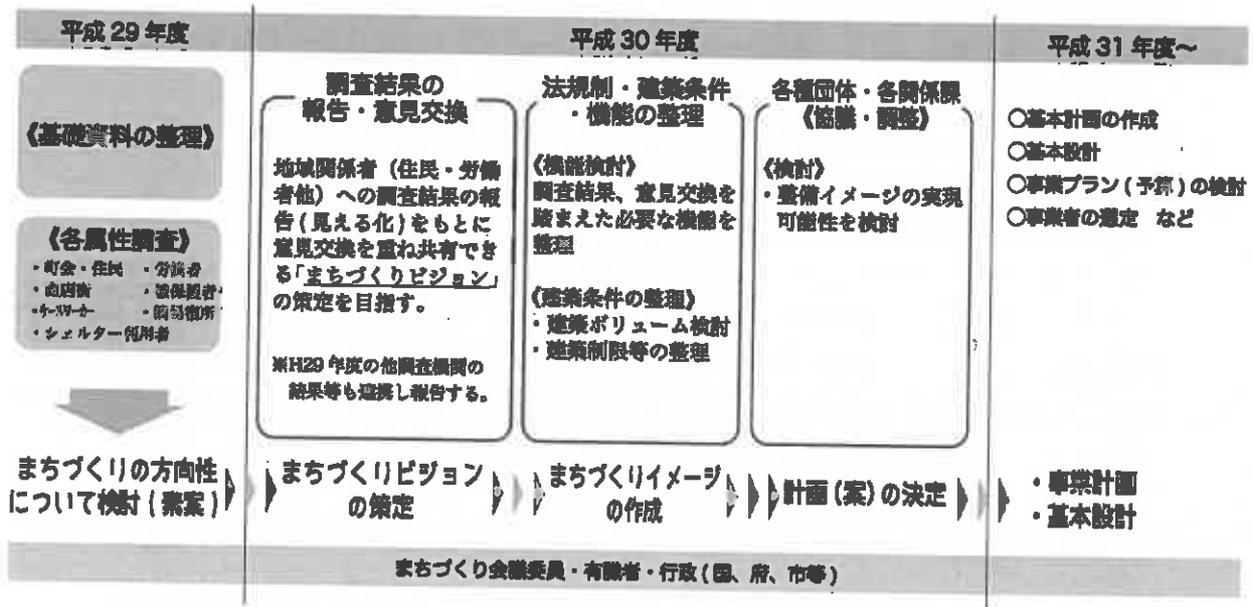
●シェルター利用者

連携	緊急時の支援	・炊き出しなどの機能は残してほしい
		・シェルターが無くなった場合大変困る
環境	美化・環境	・ゴミのない綺麗で明るいまちになったら住みやすい
		・きれいな公園があれば良い
交流居場所	ひとと出会う場や居場所	・困っているときはお互いさまの精神が必要
生活	活動	・イベントやおどりは残してほしい

(3) まちづくりにかかる事業スキーム

(③) まちづくりにかかる事業スキームの検討

「(1) 駅前活性化ニーズの整理」「(2) 今後のまちづくりの方向性」を合せて、「まちづくりビジョン策定」に向けたスキームの提案を行う



2. 西成特区構想の取り組みの成果と課題

(1) 本調査結果から見えてきた成果と課題

西成区が抱える諸課題の解決に向けて、平成25年度から「西成特区構想」の取り組みが本格的に進められてきた。平成24年10月に取りまとめられた「有識者座談会報告書」では、特区構想の目指すべき方向性とその手法、福祉、環境、教育など8分野56項目にわたる具体的施策提言がなされている。

その中で、短期集中的な取り組みとして、野宿生活者や高齢日雇い労働者の生活の安定、環境改善の対策が実施されてきた。実現には、地域住民をはじめ様々な関係者が集まり、議論を重ね、行政各機関も集中的な取り組みを展開した結果、違法露店、ごみの不法投棄、違法駐輪など、治安面や環境面では大きな改善が図られ、本調査でもその成果が顕著にあらわれている。

しかし、子育て層の流入など「将来への戦略投資」の面では、未だ取り組みは途上にあり、とくに、子育て世帯を意識したハウジング（住宅施策）や密集市街地におけるストック改善や防災対策、地域（駅前）活性化についてはほとんど進んでいない状況である。

今後は、そういった課題を解決するために、若者や子育て層の実態やニーズ把握をし、効果的な戦略を検討していく必要性が高まっている。また、駅前周辺の活性化検討では、様々なニーズを捉え、住民や労働者、地域団体と進捗の見える形で議論し作りあげていくことが重要になってくる。

《資料編》

(1-1) まちづくりビジョン策定に関する調査票

あいりん地域におけるまちづくりビジョン策定に関する調査

あいりん地域まちづくり会議 まちづくりビジョン策定調査委員会

1. 背景：あいりん地域まちづくりビジョンの策定と労働施設の建て替え

2012年、当時の橋下徹大阪市長から西成区のあいりん地域とその周辺地域のまちづくりについての課題提起があり、「西成特区構想」において、さまざまな議論を行ってきました。

本構想が示されてから5年を迎え、今後も継続される西成特区構想を具現化するためにもこれまでの事業検証と将来に向けたまちづくりのビジョンが必要な時期にきています。

現在、あいりん地域まちづくり会議においてその検討を進めており、4つの大項目を柱としたまちづくりのビジョン案を示すところまで来ました。

他方、全国で度重なる大震災が生じたことを踏まえて、国、大阪府、大阪府が、あいりん総合センターの耐震強度について調査を行い、耐震強度に問題があることがわかりました。このため、昨年7月28日に開催された第5回あいりん地域まちづくり会議では、松井大阪府知事・吉村大阪市長の出席のもと、現地での建て替えを前提に、南海電鉄高架下への西成労働福祉センターとあいりん労働公共職業安定所（以下、あいりん職安とする）の仮移転が決定し、その後、社会医療センター及び市営住宅が萩之茶屋小学校跡地に移転することが決定しました。

これらを契機に、あいりん地域とその周辺地域のまちの将来構想策定について、また西成労働福祉センターやあいりん職安の本移転後の機能について、地域の皆さま方とともに考えていくことが望まれています。

2. 本調査の目的

以上の状況を踏まえ、大阪市西成区を調査主体に次の目的をもって実施します。

- 1) 西成特区構想が示されて以降5年の各事業検証とまちの変化について、地域の皆さま方の意識や意向を伺います。
- 2) 1)を受け、今後のあいりん地域及び周辺地域におけるまちづくりビジョンを策定するために、地域で暮らされている皆さま方のニーズや意向を伺い、構想策定に活かします。皆さまにおかれましては、本調査にぜひご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

3. 調査にあたっての留意事項

聞き取り調査等で知り得た個人情報や法人情報については、厳重に管理するとともに、他の目的への転用等はいりません。

4. 調査期間 2017年10月～11月末日までの約2か月間

5. 本調査についての問い合わせ先

大阪市西成区役所総合企画担当課長 安井伸也

電話番号：06-6659-9683

本調査のコーディネーター

あいりん地域まちづくり会議座長 まちづくりビジョン策定調査委員会

近畿大学 寺川政司

電話番号：06-4307-3585

Eメール：terakawa@arch.kindai.ac.jp

(1-2) まちづくりビジョン策定に関する調査票

まちの現状と将来ビジョンに関する調査		ABCDEFGHIJKLMN- -																										
<p>問1 まちの現状と今後について、あてはまる数字ひとつに○をつけてください。</p> <p>① このままでは良くない! ② このままで良い! ③ わからない</p> <p style="font-size: small; color: red;">※ 本票では、あてはまる数字だけでなく、理由や希望など記入する欄も用意されています。</p>																												
<p>問2 5~10年前と比べ、まちはどう変わったと感じますか? 下欄24項目にあてはまる数字を左欄に記入して下さい。</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">1.良くなった/2.少し良くなった/3.少し悪化/4.悪化した/5.変わらない/6.どちらとも見えない/7.わからない</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">【西成特区分譲事業の成果】</th> <th style="width: 50%;">【まちの状況について】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① こみの不法投棄問題・まちの美化</td><td>⑩ 高齢者や生保受給者の状況(くらし)</td></tr> <tr><td>② いまみや小中一貫校の通学路の整備</td><td>⑪ 日雇労働者の状況(くらし)</td></tr> <tr><td>③ 駐輪場や駐車場の整備</td><td>⑫ 野保生活者の状況(くらし)</td></tr> <tr><td>④ 公園の環境・利用しやすさ</td><td>⑬ 若者・女性・子育て世帯の住宅・環境について</td></tr> <tr><td>⑤ まちの「緑」や「憩いの場」の充実</td><td>⑭ このまちに暮らす人々が減少した状況について</td></tr> <tr><td>⑥ 防犯・犯罪防止(防犯灯・防犯カメラ・防犯カメラ)</td><td>⑮ 外国人旅行者(宿泊者)が増えた状況について</td></tr> <tr><td>⑦ 福祉対策(医療と福祉の連携)</td><td>⑯ 老朽未達建築物の状況(防災面からみて)</td></tr> <tr><td>⑧ 日常の買い物や食事のしやすさ</td><td>⑰ 長泊等が増加している状況について</td></tr> <tr><td>⑨ 行政や多様な団体が連携する場が出来た事</td><td>⑱ 商店街のにぎわい</td></tr> <tr><td>⑩ いまみや小中一貫校が開校した事</td><td>⑲ 外国資本による地域の土地建物買収が増えた事について</td></tr> <tr><td>⑪ まちのにぎわい・活性化</td><td>⑳ 新今宮駅とこの地域とのアクセス(つながり)</td></tr> <tr><td>⑫ まちのイメージ</td><td>㉑ 星野リゾートホテルができる事について</td></tr> </tbody> </table> <p>コメント記入欄</p>			【西成特区分譲事業の成果】	【まちの状況について】	① こみの不法投棄問題・まちの美化	⑩ 高齢者や生保受給者の状況(くらし)	② いまみや小中一貫校の通学路の整備	⑪ 日雇労働者の状況(くらし)	③ 駐輪場や駐車場の整備	⑫ 野保生活者の状況(くらし)	④ 公園の環境・利用しやすさ	⑬ 若者・女性・子育て世帯の住宅・環境について	⑤ まちの「緑」や「憩いの場」の充実	⑭ このまちに暮らす人々が減少した状況について	⑥ 防犯・犯罪防止(防犯灯・防犯カメラ・防犯カメラ)	⑮ 外国人旅行者(宿泊者)が増えた状況について	⑦ 福祉対策(医療と福祉の連携)	⑯ 老朽未達建築物の状況(防災面からみて)	⑧ 日常の買い物や食事のしやすさ	⑰ 長泊等が増加している状況について	⑨ 行政や多様な団体が連携する場が出来た事	⑱ 商店街のにぎわい	⑩ いまみや小中一貫校が開校した事	⑲ 外国資本による地域の土地建物買収が増えた事について	⑪ まちのにぎわい・活性化	⑳ 新今宮駅とこの地域とのアクセス(つながり)	⑫ まちのイメージ	㉑ 星野リゾートホテルができる事について
【西成特区分譲事業の成果】	【まちの状況について】																											
① こみの不法投棄問題・まちの美化	⑩ 高齢者や生保受給者の状況(くらし)																											
② いまみや小中一貫校の通学路の整備	⑪ 日雇労働者の状況(くらし)																											
③ 駐輪場や駐車場の整備	⑫ 野保生活者の状況(くらし)																											
④ 公園の環境・利用しやすさ	⑬ 若者・女性・子育て世帯の住宅・環境について																											
⑤ まちの「緑」や「憩いの場」の充実	⑭ このまちに暮らす人々が減少した状況について																											
⑥ 防犯・犯罪防止(防犯灯・防犯カメラ・防犯カメラ)	⑮ 外国人旅行者(宿泊者)が増えた状況について																											
⑦ 福祉対策(医療と福祉の連携)	⑯ 老朽未達建築物の状況(防災面からみて)																											
⑧ 日常の買い物や食事のしやすさ	⑰ 長泊等が増加している状況について																											
⑨ 行政や多様な団体が連携する場が出来た事	⑱ 商店街のにぎわい																											
⑩ いまみや小中一貫校が開校した事	⑲ 外国資本による地域の土地建物買収が増えた事について																											
⑪ まちのにぎわい・活性化	⑳ 新今宮駅とこの地域とのアクセス(つながり)																											
⑫ まちのイメージ	㉑ 星野リゾートホテルができる事について																											
<p>問3 現在、このまちに暮らす人が少なくなり、このままでは今後も急激に減ることが予測されています。このような状況において、将来必要な対策としてあてはまる数字①~⑧からひとつに○をつけてください。</p> <p>① 人を増やす → ② どのような人を増やせばよいですか(3つに○) → ③ 住む人 ④ 外から働きに来る人 ⑤ 増やさなくてよい → (理由) ⑥ このまちで働く住民(住む人) ⑦ わからない ⑧ 観光・訪問客 ⑨ 子育て世帯 ⑩ 学生や若者 ⑪ 多様な労働者 ⑫ 外国人 ⑬ その他()</p>																												
<p>問4 まちの将来イメージ(5~10年後)について、大切だと思う項目に○をつけ、そのうちとても大切だと思う5つを選び、その理由をお書きください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tbody> <tr><td>① このまもの生活支援の「足跡」がなくなった「いざという(緊急)時の支援が豊かなまち」</td></tr> <tr><td>② 日常の生活支援や各種団体の連携を活かした「災害に強いまちづくり」(水害前集地を含む)</td></tr> <tr><td>③ 犯罪が少なくなりにくい対策(環境)や支援があった「安心して暮らせるまち」</td></tr> <tr><td>④ まちで活躍する団体などが立脚を創えて力を合わせる「あきらめないまち」</td></tr> <tr><td>⑤ 失業や病気などで生活が苦しくなっても「野保しなくてもよいまち」</td></tr> <tr><td>⑥ 子どもの声が聞こえる「子育てしやすいまち」</td></tr> <tr><td>⑦ 学生や若者などの「若者が集い・定着するまち」</td></tr> <tr><td>⑧ 誰もが憩える多様な空間(公園・広場や緑)が豊かなまち</td></tr> <tr><td>⑨ 様々な生活を受け止めることのできる「多様な世帯が住み・暮らせるまち」</td></tr> <tr><td>⑩ ゴミを出さない・あふれさせない「環境に優しいまち」</td></tr> <tr><td>⑪ 孤立しないように「ひとと出会う場や居場所が豊かなまち」</td></tr> <tr><td>⑫ みんながまちの神髄や居場所を分かちあう「おたがいさまのまち(まちのシェア)」</td></tr> <tr><td>⑬ いろいろな人が出会い・交流する場が豊かな「新たな芸術・文化を生み出すまち」</td></tr> <tr><td>⑭ 外国人旅行者をはじめ「国際色豊かな多文化共生のまち」</td></tr> <tr><td>⑮ 起業するなど多様な「チャレンジ」の場や機会が豊かな「人が育つまち」</td></tr> <tr><td>⑯ 地域課題解決のために「地域に仕事や雇用を生み出すまち」</td></tr> <tr><td>⑰ 日々の生活のなかに「つながりや生きがいを感じやすい仕事(役割)のあるまち」</td></tr> <tr><td>⑱ 求職・転職のノウハウを活かした「人と仕事をつなぐまち」</td></tr> <tr><td>⑲ 若者や女性などにも魅力があるような「新たな労働や雇用を生み出すまち」</td></tr> <tr><td>⑳ 新今宮駅を起点に「立地性を活かした地域活性をめざすまち」</td></tr> <tr><td>㉑ 西成区全域や阿倍野・高麗宮との連携などあいりん地区だけでなく「広域的な視点をもったまちづくり」</td></tr> <tr><td>㉒ 関係者によって「悪い立場の人が排除されないまち」</td></tr> </tbody> </table> <p>⑤つの理由</p>			① このまもの生活支援の「足跡」がなくなった「いざという(緊急)時の支援が豊かなまち」	② 日常の生活支援や各種団体の連携を活かした「災害に強いまちづくり」(水害前集地を含む)	③ 犯罪が少なくなりにくい対策(環境)や支援があった「安心して暮らせるまち」	④ まちで活躍する団体などが立脚を創えて力を合わせる「あきらめないまち」	⑤ 失業や病気などで生活が苦しくなっても「野保しなくてもよいまち」	⑥ 子どもの声が聞こえる「子育てしやすいまち」	⑦ 学生や若者などの「若者が集い・定着するまち」	⑧ 誰もが憩える多様な空間(公園・広場や緑)が豊かなまち	⑨ 様々な生活を受け止めることのできる「多様な世帯が住み・暮らせるまち」	⑩ ゴミを出さない・あふれさせない「環境に優しいまち」	⑪ 孤立しないように「ひとと出会う場や居場所が豊かなまち」	⑫ みんながまちの神髄や居場所を分かちあう「おたがいさまのまち(まちのシェア)」	⑬ いろいろな人が出会い・交流する場が豊かな「新たな芸術・文化を生み出すまち」	⑭ 外国人旅行者をはじめ「国際色豊かな多文化共生のまち」	⑮ 起業するなど多様な「チャレンジ」の場や機会が豊かな「人が育つまち」	⑯ 地域課題解決のために「地域に仕事や雇用を生み出すまち」	⑰ 日々の生活のなかに「つながりや生きがいを感じやすい仕事(役割)のあるまち」	⑱ 求職・転職のノウハウを活かした「人と仕事をつなぐまち」	⑲ 若者や女性などにも魅力があるような「新たな労働や雇用を生み出すまち」	⑳ 新今宮駅を起点に「立地性を活かした地域活性をめざすまち」	㉑ 西成区全域や阿倍野・高麗宮との連携などあいりん地区だけでなく「広域的な視点をもったまちづくり」	㉒ 関係者によって「悪い立場の人が排除されないまち」				
① このまもの生活支援の「足跡」がなくなった「いざという(緊急)時の支援が豊かなまち」																												
② 日常の生活支援や各種団体の連携を活かした「災害に強いまちづくり」(水害前集地を含む)																												
③ 犯罪が少なくなりにくい対策(環境)や支援があった「安心して暮らせるまち」																												
④ まちで活躍する団体などが立脚を創えて力を合わせる「あきらめないまち」																												
⑤ 失業や病気などで生活が苦しくなっても「野保しなくてもよいまち」																												
⑥ 子どもの声が聞こえる「子育てしやすいまち」																												
⑦ 学生や若者などの「若者が集い・定着するまち」																												
⑧ 誰もが憩える多様な空間(公園・広場や緑)が豊かなまち																												
⑨ 様々な生活を受け止めることのできる「多様な世帯が住み・暮らせるまち」																												
⑩ ゴミを出さない・あふれさせない「環境に優しいまち」																												
⑪ 孤立しないように「ひとと出会う場や居場所が豊かなまち」																												
⑫ みんながまちの神髄や居場所を分かちあう「おたがいさまのまち(まちのシェア)」																												
⑬ いろいろな人が出会い・交流する場が豊かな「新たな芸術・文化を生み出すまち」																												
⑭ 外国人旅行者をはじめ「国際色豊かな多文化共生のまち」																												
⑮ 起業するなど多様な「チャレンジ」の場や機会が豊かな「人が育つまち」																												
⑯ 地域課題解決のために「地域に仕事や雇用を生み出すまち」																												
⑰ 日々の生活のなかに「つながりや生きがいを感じやすい仕事(役割)のあるまち」																												
⑱ 求職・転職のノウハウを活かした「人と仕事をつなぐまち」																												
⑲ 若者や女性などにも魅力があるような「新たな労働や雇用を生み出すまち」																												
⑳ 新今宮駅を起点に「立地性を活かした地域活性をめざすまち」																												
㉑ 西成区全域や阿倍野・高麗宮との連携などあいりん地区だけでなく「広域的な視点をもったまちづくり」																												
㉒ 関係者によって「悪い立場の人が排除されないまち」																												

問5 このまちの興いところ、今後を話したいところはどんなところだとお思いですか？

--

問6 今後のビジョン策定・会議検討に向けて

(1) 【公園について】 あいりん地域の公園や広場ではどのようなことができればよいとお思いですか？

あてはまる項目に○を付け、重要なもの3つに◎をつけてください。

- ① 遊具あそび ② 緑地増進 ③ 子どもの遊び場・園庭 ④ スポーツ・運動 ⑤ 菜園・花壇・公園利用
 ⑥ 散歩 ⑦ 休憩 ⑧ イベント開催（参加） ⑨ 昼食・飲食等 ⑩ ポートできる場
 ⑪ 花や植物などの鑑賞・花見 ⑫ 防災・災害拠点機能の充実 ⑬ 一時的遊具利用 ⑭ 芝生広場
 ⑮ その他 []

(2) 【公園について】 あいりん地域の公園では、現在多様な利用がされていますが、今後の利用にあたって重要だと感じることすべてに○を付けてください。

① 公園は「いざ」という時の緊急避難場所として重要である
② 公園に到着する人に対しては、強制的に立ち退かせるのではなく静粛しなくてよいサポートが必要
③ 誰もが使える公園にすべく、使い方・使い分け・利用時間を工夫すべき
④ 地域にある4つの公園は、いろんな程度で使い分けられればよい
⑤ ごみの放置をなくすなど、みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討すべき
⑥ その他：

(3) 【新たに整備される労働センターについて】 次の取組についてあてはまるものすべてに○を付けてください。

① 労働者の利用のみを検討すればよい
② 地域コミュニティや地域の人々と交流機会が増えるようなことが必要
③ 労務（紹介・相談・技能研修など）で利用しない時間を他の用途で有効につかえるようなことが必要
④ 現状の使い方をふまえ、労働者に加え幅広い層の活用も考えるべき
⑤ 労働施設の機能を充実させながらも、脱産については地域活性化につながるような配慮も必要
⑥ その他：

問7 「まちの将来を考える」ことについて、あてはまる数字一つを選んでください

- ① 自分に直接関係があることなので大切 ② 自分には影響はないが将来を考えると大切
 ③ 考えたいが仕方がない（あきらめている） ④ 自分にはできないがみんなで書えてほしい
 ⑤ 自分には関係がないので大切ではない ⑥ わからない

問8 「あいりん地域まちづくり会議」の検討会議の内容（別紙参照）について、ご存知ですか？

（※内容がなくなった場合は、別紙をニュースとして配布し、後から読んでいただけるようにお伝えください）

西成区が主催する「あいりん地域まちづくり会議」では、国、大阪府、大阪市をはじめ、地域からは町会団体・地域企業・労働支援団体・学識経験者など様々な組織の代表者が集まって今後のあいりん地域のまちづくりについて議論しています。（5つの検討会議を開催中、今後はまちづくりビジョン（案）を策定予定）

(0) ~ (5) について右欄のあてはまる数字を選んでください。

(0) この会議の存在および内容について	【選択肢】
(1) 「市営住宅検討会議」の内容（概要）	① 説明・チラシ等でおおよその内容は知っている
(2) 「医療施設検討会議」の内容（概要）	② 内容は少し（一部）知っている
(3) 「駅前活性化検討会議」の内容（概要）	③ 会議があることは知っていたが、内容は知らない
(4) 「労働施設検討会議」の内容（概要）	④ 今回、はじめて知った
(5) 「公園検討会議」の内容（概要）	

ご協力ありがとうございました。

(1-3) まちづくりビジョン策定に関する調査参考資料

【別紙】 「あいりん地域まちづくり会議」について

西成区が主催する「あいりん地域まちづくり会議」では、国、大阪府、大阪市をはじめ、地域からは町会団体・地域企業・労働支援団体・学識経験者など様々な組織の代表者が集まって今後のあいりん地域のまちづくりについて議論しています。現在5つの検討会議を開催し、今後はまちづくりビジョン(案)を策定する予定です。

(1) 「市営住居検討会議」の内容(概要)

第1住宅では、地震時に倒壊する可能性が極めて高いことから、早急に移転できるような仮之茶屋小学校跡地での建設工事を進めています。第2住宅では、住民の同意を得たため、まちづくりの観点から仮之茶屋小学校跡地へ移転建替えすることが決まりました。また、第1住宅では、住民ワークショップを通じ、高齢者対策と共に子育て世帯も住めるような住宅が計画され、2つの団地がつながるコミュニティづくりと、子どもが集える場所づくりが提案されています。(第2住宅では、これから移転に関する意向調査と住民ワークショップを行う予定です。)

(2) 「医療施設検討会議」の内容(概要)

重要なテーマであった、「無料低額診療」が維持されることになりました。また移転先は秋小路地の南東側で、(福)大阪社会医療センターが80床(外来機能と一般50床、療養30床)の病院を大阪市からの助成を受けて整備する方向で検討しています。労働者への大阪社会医療センターでの診療状況や地域での取組み状況、機能のあり方について検討しながらも、近隣地域の環境や状況を踏まえ、地域の人々や社会に貢献し、自立運営可能な医療施設をめざしています。(検討項目については、地域などへの丁寧な説明を行うべきとしています。)

(3) 「駅前活性化検討会議」の内容(概要)

あいりん総合センター跡地の活用を各検討会議の進捗状況をみながら検討する事になっています。ただ、地域の仮之茶屋小学校が建替用地として活用されることに配慮し、駅前の利便性を活かした地域の活性化を進めると同時に、まちの人々が活性化の名のもとに排除されないまちづくりが重要であるとしています。ただし、会議の議論とは別に市場による開発が急激に進んでいる現状は看過せず、早急な対策と具体的な検討にむけた事業提案やポリシーウムスタディーも必要であるとされています。

(4) 「労働施設検討会議」の内容(概要)

労働施設の耐震化については、利用者の安全・安心確保を最優先に、いったん外部に仮移転し、現地で建替えることが確認されました。仮移転先は南海電鉄高架下に決定し、現地での建替えに関する機能や規模については、仮移転に係る議論と併せて検討しています。仮移転による実践検証を通じ、本設では、利用者の使い勝手の良さの検討と同時に、多様な求職者(若者、女性)ニーズに対応した機能の充実など様々なテーマに関して検討されているとところです。

(5) 「公園検討会議」の内容(概要)

西成区が主催する「エリマネジメント協議会(公園専門部会)」が検討会議への移行を受け、これから会議開催の予定です。とくにあいりん地域の公園の使い方やあり方について議論していく予定です。

「あいりん地域まちづくり会議」 ニューズレター3

平成28年12月13日開催

第6回 あいりん地域まちづくり会議のまとめ

「第6回あいりん地域まちづくり会議」を12月13日に開き、新之菜原第二住宅のもと菜之茶屋小学校への移転を定めること、社会医療センターの相模原校舎移転、第二住宅の移転準備により新築される「家の森」の代わりとなる新の建物の確保に向けて検討することが合意されました。

これにより、現在のあいりん総合センターと第二住宅の台形の土地が空くこととなり、駅前地区の本都駅と、駅前活性化の用地として整備を進めていくこととなります。

この会議は、将来のあいりん総合センターのあり方や、あいりん地域の今後のまちづくりについて、地域の皆さんで議論するために、平成27年5月に第1回を開催、今年で8回目となりました。

①住居合意に基づく
第二住宅の移転

移転先：
もと菜之茶屋小学校跡地

現在の
「家の森」
約600㎡

もと菜之茶屋小学校
全敷地約7,250㎡

②社会医療センターの
病棟数検討状況

新築：約2,000㎡
病床数：80床





(2) 商店街・店舗調査票

あいりん地域まちづくりビジョン策定調査委員会		K-
店舗・商店街向け調査		
記入日	月 日	調査担当
回答者	・年齢____歳代 ・性別(男・女) ・店舗名(加入の場合)(_____) ・居住歴(____年) ・就業歴(____年) ※現在の店について ・住まい(現在の店舗/あいりん周辺/西成区内/大東市内/大東市内/その他(____))	
店舗	・店舗形態(店舗のみ/住居兼店舗/その他(____)) ・建物所有(自己所有/テナント(賃貸)/その他(____)) ・土地所有(自己所有/テナント(賃貸)/その他(____)) ・業 種(小売店/外食業/サービス業/その他(____)) →(具体的に:____) ・経 営(自営業/法人/その他(____)) ・社員数(本人のみ/家族のみ/社員・アルバイト(____人))	
【お店の経営などについて】		
問1 ここ5～10年の経営状況について変化はありましたか。		
(1) 【売上】	①減少した ②少し減少 ③変わらない ④少し増加 ⑤増加した	
(2) 【来客数】	①減少した ②少し減少 ③変わらない ④少し増加 ⑤増加した	
労働者	①減少した ②少し減少 ③変わらない ④少し増加 ⑤増加した	
観光客	①減少した ②少し減少 ③変わらない ④少し増加 ⑤増加した	
外国人	①減少した ②少し減少 ③変わらない ④少し増加 ⑤増加した	
問2 今後(5～10年)、お店の経営についてどのように考えていますか。(ひとつに○)		
<input type="checkbox"/> ①このままの経営を続ける <input type="checkbox"/> ②親族が引き継ぐ <input type="checkbox"/> ③社員・他人に引き継ぐ <input type="checkbox"/> ④住宅として利用する <input type="checkbox"/> ⑤テナントとして貸し出す <input type="checkbox"/> ⑥売却する <input type="checkbox"/> ⑦その他(____)		
問3 今後(5～10年)、お店の経営でどのような事に力をいきたいと思いますか。(あてはまるすべてに○)		
<input type="checkbox"/> ①周辺住民の利用を増やす <input type="checkbox"/> ②労働者の利用を増やす <input type="checkbox"/> ③観光客の利用を増やす⇒(日本人・外国人) <input type="checkbox"/> ④店舗を改装する <input type="checkbox"/> ⑤店舗を畳替える <input type="checkbox"/> ⑥営業形態を変える <input type="checkbox"/> ⑦インターネット販売 <input type="checkbox"/> ⑧その他(____)		
【周辺の環境などについて】		
問4 いま、自身のお店や地域周辺で不安に思うことはありますか(あてはまるすべてに○)		
<input type="checkbox"/> ①マナーなどの環境が悪化 <input type="checkbox"/> ②にぎわいが乏しい <input type="checkbox"/> ③イベントが乏しい(地域活性化) <input type="checkbox"/> ④店舗同士の交流が乏しい <input type="checkbox"/> ⑤商店街組合の未加入が増加 <input type="checkbox"/> ⑥経営や利用時の相談場所がない <input type="checkbox"/> ⑦高齢者の増加 <input type="checkbox"/> ⑧子どもの減少 <input type="checkbox"/> ⑨労働者の減少 <input type="checkbox"/> ⑩外国人観光客の増加 <input type="checkbox"/> ⑪観光客の増加⇒(日本人・外国人) <input type="checkbox"/> ⑫民泊の増加 <input type="checkbox"/> ⑬空き店舗が増えている <input type="checkbox"/> ⑭店舗の住宅化 <input type="checkbox"/> ⑮空き地が増えている <input type="checkbox"/> ⑯その他(____)		
問5 問4で特に不安に思っていること 2つの番号を書いてください		
	➡	<input type="text"/> <input type="text"/>

(3) ケースワーカー調査票

あいりん地域まちづくりビジョン策定調査委員会		F	
ケースワーカー調査			
記入日	月 日	担当コード	
担当状況	・経年数 年 ・担当(一般・高齢者) ・担当被保護者世帯数 世帯 ・新規開始 世帯/年 ・転居・廃止 世帯/年 ・あいりん地域外への転出件数 世帯/年		

【被保護者の住所・生活について】

問1 現在の住宅はどのような方法で選ばれる方が多いですか？

(1) 【選び方】 ①自力で選んでいる ②相談窓口等での紹介 ③傾向はない ④わからない ⑤その他()

(2) 【情報】 ①地元の不動産屋 ②WEBの不動産情報 ③家族 ④友人知人 ⑤自治会や民生委員
⑥支援者 ⑦傾向はない ⑧わからない ⑨その他()

自由記入欄

問2 どのような住宅に住まわれる方が多いですか？

(1) 【建物種類】 ①木造アパートや長屋 ②鉄骨アパートやマンション ③戸建住宅 ④傾向はない ⑤その他()

(2) 【部屋の広さ】 ①3畳一室程度 ②4～6畳一室程度 ③二部屋以上 ④傾向はない ⑤わからない

(3) 【風呂・便所】 ①なし ②共同 ③便所あり風呂なし ④どちらもあり ⑤傾向はない ⑥わからない

(4) 【家賃】 ①3万円未満 ②3～5万円未満 ③5万円以上 ④傾向はない ⑤わからない

自由記入欄

問3 支援を通じて困りごとなどの相談を受けることはありますか。ある.....ない

問4 「ある場合」相談内容として多いのはどんな内容は何ですか。(あてはまるすべてに○)

①経済のこと ②借金のこと ③家族関係のこと ④金融管理のこと ⑤転居の事
⑥人付き合いのこと ⑦孤独感や寂しさ ⑧近隣や地域のこと ⑨お酒のこと ⑩贈り事
⑪将来の生活への不安 ⑫死や葬いのこと ⑬その他()

自由記入欄

問5 転居について

(1) 転居相談を受ける頻度はどのくらいですか。 約 日/年

(2) 転居をしたい理由としてどのような内容が多いですか。(あてはまるすべてに○)

①騒音、静かさ ②人間関係(近所関係) ③衛生面 ④設備面 ⑤部屋の広さ
⑥バリアフリー(段差や使い勝手) ⑦立地が悪い(スーパー、病院などが近いなど)
⑧その他()

(3) 転居物件を探す(探してもらう)際に困ることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

①家賃が高い ②初期費用(敷金、礼金、転居費)がない ③不動産情報が手に入らない
④バリアフリーなど生活に適した物件がない ⑤立地条件が合わない
⑥被保護者自身に探す意欲がない ⑦その他()

自由記入欄

【地域の環境について】

問6 地域にどのような場所があると、被災者にとって役立つと思いますが、(あてはまるすべてに○)

- ①公園 ②就労場所 ③就労訓練の場所 ④向陽(科目_____) ⑤日常の買い物ができる場所
 ⑥人と出会う場・交流できる場所 ⑦生きがいや役割のある場所 ⑧気軽に相談できる場
 ⑨その他(_____)

自由記入欄

問7 地域にある場所で、支援に困窮者だと思う場所(事)があれば教えてください。

【労働相談(西成労働福祉センター)について】

問8 センターについて知っていますか。

はい・いいえ

問9 就労指導にあたりセンターの利用をすすめたことがありますか。

ある・ない

問10 センターにどのような機能があれば、就労指導に用いようと思いますか。(あてはまるすべてに○)

- ①就労訓練の機能 ②安定就労ができる機能 ③その他(_____)

自由記入欄

【ケースワーカーの仕事について】

問11 ケースワーカーとして苦労していることは何ですか。

問12 ケースワーカーとしてどのような支援内容を重視していますか。

問13 どのような支援が今後、大勢になってくる(ニーズが高まってくる)と思いますか。

(4) 被保護者調査票

あいらん地域まちづくりビジョン策定調査委員会		G-
生活保護受給者向け調査		
記入日	月 日	調査担当者
回答者	・年齢____歳代 ・性別(男・女) ・生活保護受給年数____年 ・世帯構成:(単身/単身(他と同居)/夫婦/夫婦と子/ひとり親/多世代/その他(____)) ・町会加入状況:(加入/未加入/分からない)	
住まい	・所在地:西成区(町名:____)(____)丁目 ・居住年数(約____)年 ・従前居所:(あいらん地域/あいらん周辺/西成区内/大阪市内/大阪府内/その他(____)) ・居所:(持家/賃貸/その他(____)) ・築造:(木造/鉄骨/鉄筋コンクリート/その他(____)) ・建方:(戸建/長屋/アパート/民間共同住宅/公営住宅/その他(____))	
【住まいについて】		
問1 現在の住宅の状況はどれに当てはまりますか？		
(1) 【部屋の広さ】 ①3畳一室程度 ②4～6畳一室程度 ③二部屋以上 ④その他(____) (2) 【風呂・トイレ】 ①なし ②共用 ③厕所あり風呂なし ④どちらもあり ⑤その他(____) (3) 【家賃】 ①3万円未満 ②3～5万円未満 ③5万円以上 ④その他(____)		
問2 現在の住宅はどのような方法で選びましたか？		
(1) 【選び方】 ①自力で選んでいる ②相談窓口等での紹介 ③わからない ④その他(____) (2) 【情報】 ①地元の不動産屋 ②WEBの不動産情報 ③家族 ④友人知人 ⑤自治会や民生委員 ・ ⑥支援者(団体) ⑦わからない ⑧その他(____)		
問3 現在の住居を探す(探してもらった)際に困ったことは何ですか。(あてはまるすべてに○)		
①家賃が高い ②初期費用(礼金、礼金、転居費)がない ③不動産情報が手に入らない ④バリアフリーなど生活に適した物件がない ⑤立地条件が合わない ⑥どのような物件が良いかわからない ⑦探す意欲がわからない ⑧その他(____)		
自由記入欄		
問4 住居の評価について		
(1) 今の住居には満足していますか。 はい・いいえ		
(2) (1)の評価はどのような理由からですか。(あてはまるすべてに○)		
①騒音、静かさ ②人間関係(近所関係) ③衛生面 ④設備面 ⑤部屋の広さ ⑥バリアフリー(段差や使い勝手) ⑦立地が悪い(スーパー、病院などが遠いなど) ⑧その他(____)		
【日常の生活について】		
問5 ご近所関係や地域と日常のつながりはありますか。(あてはまるすべてに○)		
①交流はない ②あいさつをする程度 ③日常会話程度 ④悩み事の相談などをする ⑤食事や買い物と一緒にする ⑥地域のイベントや活動に参加する ⑦その他(____)		
自由記入欄		

問7 普段どのようなところに外出しますか。(あてはまるすべてに○)

- ①買い物をする場所 ②病院・診療所 ③会合・サークル活動など ④飲食店 ⑤公園
 ⑥家族や友人・知人の家 ⑦文化・娯楽施設 ⑧観光地 ⑨スポーツ施設
 ⑩宗教的な施設・場所 ⑪その他()

問8 前の置た場所(住まい)との関係はありますか。(あてはまるすべてに○)

- ①友人関係が今でもつながっている ②お店などに訪問する
 ③施設などを今でも利用している(施設名:)
 ④活動やイベントに参加している(具体的に:)
 ⑤葉がりをもちたいとは思わない ⑥その他()

問9 いざという時のため、連絡をかけるためにしていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

- (1)【町会や近所との関係】 ①葉がっておきたい ②葉がりたくない ③考えたことがない
 ④その他()
- (2)【支援やサービス利用】 ①相談できる相手がいる(相談相手:)
 ②相談できる施設がある(利用施設:)
 ③見守りや福祉サービスを利用(利用サービス:)
 ④葉がりをもちたくない ⑤その他()

【地域の環境について】

問10 地域にどのような場所があると、生活に役立つと思いますか。(あてはまるすべてに○)

- ①公園 ②就労場所 ③就労訓練の場所 ④病院(科目) ⑤日常の買い物ができる場所
 ⑥人と出会う場・交流できる場所 ⑦生きがいや役割のある場所 ⑧気軽に相談できる場
 ⑨その他()

問11 地域にある場所で、生活に影響者とと思う場所(事)があれば教えてください。

【あいりん地域について】

問12 あいりん地域について知っていますか。 はい・いいえ

問13 あいりん地域に行ったことがありますか。 ある・ない

問14 (問13で「ある」と答えた方)あいりん地域に行く理由はなんですか。(あてはまるすべてに○)

- ①公園 ②就労場所 ③就労訓練の場所 ④病院・診療所 ⑤買い物
 ⑥人と出会う場・交流できる場所 ⑦生きがいや役割のある場所 ⑧気軽に相談できる場
 ⑨その他()

【自身のこと、あいりん地域まちづくりビジョンなどについて、ご意見があれば、お聞かせください。】

(5) 簡易宿所調査票

あいりん地域まちづくりビジョン策定調査委員会

簡易宿所調査

まちのみなさんの声を反映した今後のビジョンづくりを決定するため、調査を実施しています。
 ◆施設を複数お持ちの場合は、施設ごとにご回答お願いします。

記入日	月 日	調査担当者
回答者	・年齢____歳代 ・性別(男・女) ・経営している施設数(____軒) (簡易経営者・従業員・その他(____))	
施設の基本情報	・施設名称(____) ・運営年数 ____年 ・従業員の数 ____人 ・部屋数 ____部屋	

【運営状況について】

問1 現在の稼働状況を教えてください。(年平均)
 ・一日の宿泊者数____人 ・部屋の稼働率____割

問2 現在の宿泊者属性のおおよその割合を教えてください。
 労働者____割 ・ 外国人____割 ・ 一般____割(定期的に利用の方)

問3 現在の主な経営方針に絞るものを教えてください。
 ●主な宿泊者： 労働者向け ・ 外国人向け ・ 一般向け ・ その他(____)

問4 ここ5年間の傾向を教えてください。
 ●宿泊者数： 増えた ・ 変わらない ・ 減った ⇒ 増減の割合____割
 ●増加した宿泊者属性： 外国人 ・ 労働者 ・ 一般 ・ 女性 ・ その他(____)

【施設の運営意向について】

問5 今後、簡易宿所として継続的に運営していこうと思っておりますか。
 はい ・ いいえ ・ 分からない

問6 (問5で「はい」と回答した方) 今後、経営方法や接客方法などを変えていきたいですか。
 今のままで良い ・ 取組む予定である ・ 思案中である ・ 変えたいが変えられない
 (変えたい詳しい理由を選んでください) 複数回答

①外国人旅行者を増やしたい ②労働者の利用を増やしたい ③福祉系の住宅にしたい
 ④一般宿泊者(学生・旅行者)を増やしたい ⑤一部アパートとして利用をしたい
 ⑥建物の改修をしたい ⑦その他(____)

問7 (問4で「いいえ」と回答した方) 継続意向がない理由を教えてください。複数回答

①アパートとして利用を考えている ②売上が見込めない(利用者が減っている)
 ③経営者の高齢化 ④建物、設備の老朽化(改修費がない) ⑤経営者の高齢化
 ⑥従業員が集まらない ⑦売却を検討 ⑧その他(____)

問8 簡易宿所の運営をしていく上で、地域にあつたら良いと思うものはありますか。複数回答

①簡易宿所の案内所 ②観光案内所 ③宿泊者が利用する飲食店 ④Wi-Fi機能の充実
 ⑤宿泊者が利用する商業施設 ⑥簡易宿所 ⑦賑わいづくり(イベント等)
 ⑧括利の融資制度 ⑨その他(____)

問9 まちの将来や簡易宿所の今後に関する自由記述

【Ⅱ 日雇雇用保険等の加入、センター施設、特攝の利用についてお聞きします】

問4 現在、雇用保険へ加入していますか。(いずれかに○)

1. 日雇雇用保険に加入(白手帳を取得) 2. 一般の雇用保険に加入 3. 雇用保険に未加入
4. 今は何も加入していないが、以前は日雇雇用保険(白手帳)に加入していた 5. わからない

問5 健康保険の加入についてうかがいます。(いずれかに○)

1. 日雇特別健康保険に加入 2. 国民健康保険に加入 3. 勤務先の健康保険に加入
4. その他の健康保険()に加入 5. 健康保険に加入していない 6. わからない

問6 年金保険の加入についてうかがいます。(いずれかに○) 10年以上加入されておられる場合は、加入の制度を

1. 国民年金に加入 2. 厚生年金に加入 3. その他の年金制度()に加入
4. 年金制度に加入したことがない(10年未満加入を含む) 5. 受給中 6. わからない

問7 あいりん地域には、労働者支援のために、西成労働福祉センターとあいりん遊歩道がありますが、これらについてご存知でしょうか。

1. 西成労働福祉センターについて(あてはまるもの一つに○)
a 知っており、活用したことがある(仕事の紹介、その他)
b 知っているが、使ったことはない(理由は:)
c 知らなかったが、今後は使いたい(何を:)
d 知らなかったし、今後も使わない
e その他(具体的に:)
2. あいりん遊歩道について(あてはまるもの一つに○)
a 知っており、最近半年間に活用したことがある(理由は:)
b 知っているが、最近半年間は使ったことはない(理由は:)
c 知らなかったが、今後は使いたい(何を:)
d 知らなかったし、今後も使わない
e その他(具体的に:)

問8 西成労働福祉センターについて、仕事の紹介以外で何か使ったことがありますか。

どのような機能を活用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. あいりん総合センター1階の「求人誌」を参考にした 2. 同3階での求人プラカードをみて仕事を探した
3. 同3階の西成労働福祉センターの紹介窓口を使った 4. 技能講習を利用した
5. 労働相談や労災相談を利用した(労働相談・労災相談) 6. 生活や健康などの相談を利用した
7. 特撮以外では利用したことがない

問9 あいりん労働福祉センターには、つぎのような施設や設備があります。これらの利用の程度を教えてください。(程度について、いずれかに○)

1. 健康保険窓口(玉出年金事務所の窓口) a 使ったことがある b 使ったことがない
2. 売店 a よく使う b たまに使う c 使わない
3. 食堂 a よく使う b たまに使う c 使わない
4. 3階の喫茶室 a よく使う b たまに使う c 使わない
5. シャワールーム a よく使う b たまに使う c 使わない
6. トイレ a よく使う b たまに使う c 使わない

【Ⅲ 相談事や健康状態などについて教えてください。】

問10 仕事の都合などの相談について、お聞きします。

1. 仕事について悩まれていることはありますか。

① ない (仕事をしている ・ 無職)

② ある ⇒ とくに重要な相談相手や機関 _____

その他相談する相手や機関 (2つまで) _____

《相談相手の選択肢》

a 家族・親族

b 友人・知人

c 会社の上司

d 仕事の仲間

e 西成労働福祉センター

f あいりん雅安

g あいりん地域外のハローワーク

h あいりん地域の労働団体

i その他の労働団体

j 行政が実施している労働相談

k 弁護士

l 社会保険労務士

m その他 _____

n なし

(たとえば、三業系や西成が異域などの地域の相談室がある)

2. どのような内容について相談されますか。最も重要な相談事一つに○をつけてください。その他の相談事があれば、すべてに○をつけてください。

a 仕事探しについて

b 雇用保険被保険者手帳(白手紙)について

c 社会保険について

d 就業形態(派遣、契約社員扱い、ひとり親方の扱いなど)に関する事

e 賃金や労働条件に関する事

f 仕事先での人間関係に関する事

g 育児について

h その他(具体的に: _____)

3. 最近、相談された内容について、可能な範囲で教えてください。(自由記述)

[_____]

問11 現在、仕事以外で悩んでいること、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. どのようなことですか。

a 健康のこと

b 借金のこと

c 家族との関係のこと

d 金銭管理のこと

e 安心できる居所の確保

f 人付き合いのこと

g 近隣や地域のこと

h お酒のこと

i 贈け事に関する事

j 将来の生活への不安

k 孤独感や寂しさ

l 死や病いのこと

m その他 _____

n ない

2. 相談できる方や機関はありますか。(あてはまるものすべてに○)

a 家族・親族

b 友人・知人

c 仕事の仲間

d 会社の上司

e 西成労働福祉センターの職員

f 各種団体およびその関係者(具体的に: _____)

g 行政機関の生活相談窓口

h その他(具体的に: _____)

m ない

問 12 結核対象などについて、お聞きします。

1. 治療は結核菌がたくさん出ていなければ石炭酸治療で治せますが、知っていますか。 a はい b いいえ
2. 結核健診（胸部レントゲン撮影）を受けたことがありますか。 a はい b いいえ
3. 2で「a はい」と答えられた方に聞きます。
→ 最近、受診したのはいつですか。 ____年 ____月（ ____年前）頃
→ どこで受けられましたか
a 西成区役所 b 西成区保健福祉センター分館 c あいりん健診（検診車）
d 医療機関 e その他（ _____ ）
4. グリーンカード（結核予防カード）を持っていますか。 a はい b いいえ c 以前は持っていた
5. 今後、機会があれば結核健診を受けますか。 a はい b いいえ c わからない
6. 5で「b いいえ」「c わからない」と答えられた方に聞きます。
健診を受けたくない理由はなんですか。
a 受ける必要がない（元気だから） b 面倒だから c 病院にいきたくないから
d 治療にお金がかかるから e その他（具体的に： _____ ）

【IV 夜間を過ごす場所、収入とその支出、昼間の居場所などについて、お聞きします】

問 13 最近の1か月、夜間に過ごされた場所を教えてください。

《選択肢1》から「利用した場所」、《選択肢2》から「その場所がある地域」を選んでください。
あわせて、可能なならばその地区名も教えてください。最後ににおおよその滞在日数を教えてください。

- | | 《選択肢1》 | 《選択肢2》 | 《地区名》 | 《日数》 |
|----------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1. 最も長く利用した場所 | ①場所 _____ | ②地域 _____ | ③ _____ | ④ ____日ほど |
| 2. それ以外に利用した場所 | ①場所 _____ | ②地域 _____ | ③ _____ | ④ ____日ほど |

《選択肢1》

- a アパート・マンション b 持ち家 c 簡易宿所 d 知人・友人の家 e 飯場 f 会社の寮
g 夜間シェルター h ネットカフェ i 三郷生活ケアセンター j 野宿 k その他（ _____ ）

《選択肢2》

- a あいりん地域内 b あいりん地域の周辺地域（西成区内エリア） c 前記以外の西成区
d あいりん地域の周辺地域（浪速区内エリア） e 前記以外の浪速区
f 他的大阪市内（区名 _____ 区） g 大阪市以外（市町村名 _____ 市）

問 14 問 13 で「j 野宿」と答えられた方にうかがいます。それは、「1. どこで」、「2. なにを使って」、野宿されていますか。

1. 野宿は、どこでされていますか（あてはまるものすべてに○）。
a あいりん分館福祉センターの軒下あるいは周辺 b 商店の軒下 c 公園
d 橋の下 e 街路の一部 f その他（ _____ ）
2. 野宿の時は何を使って過ごされていますか（あてはまるものいずれかに○）。
a 布団や毛布 b 寝袋 c ダンボールの囲い・ダンボールハウス d 小屋掛け
e テント f 敷物・ダンボール敷 g 特に何も使わない h その他（ _____ ）
3. その時に、何時間くらい眠りますか、とくに気をつけていること、困りごとを教えてください。
[_____]
4. 野宿は、いつ頃からされていますか、 ____年 ____月頃から

問 15 あなたご自身の最近2カ月（直近の1ヶ月でもよい）の収入の状況（手取り額）を教えてください。

	() 月	() 月
就労収入 (問3 (就業状況2) の番号)		
1-a 日雇・現金求人 (a)	(日) 円	(日) 円
1-b 日雇・契約求人 (b)	(日) 円	(日) 円
1-c 〃 (c)	(日) 円	(日) 円
1-d その他 (問3 (就業状況2) の番号)	(日) 円	(日) 円
1-e 〃 (問3 (就業状況2) の番号)	(日) 円	(日) 円
1. 合計	円	円
その他の収入		
2-a 日雇雇用保険(白手帳)給付金	円	円
2-b 失業手当	円	円
2-c 年金	円	円
2-d 生活保護費	円	円
2-e その他 ()	円	円
2. 合計	円	円
3. 総計	円	円

問 16 世帯の構成について、教えてください。(あてはまるもの一つに○)

1. 単身世帯 2. 夫婦世帯 3. 夫婦と子供の世帯 4. その他の世帯 ()

問 17 最近1ヶ月の生活費への支出の額と、使った場所ごとのおおよその割合を教えてください。

1. 1世帯の生活費がかかる場合は、その額を4倍してください。

支出項目 (太字は重要項目)	最近1ヶ月 の支出額	使った場所ごとのおおよその割合 (%)	
		あいりん地域・周辺地域	それ以外の地域
a 家賃 (アパート等)	円	%	%
b 宿泊費 (簡易宿所・旅館等)	円	%	%
c 外食費 (弁当・惣菜の購入、お酒の飲み代を含む)	円	%	%
d 食料購入費 (自家用の食料購入・惣菜など)	円	%	%
※お酒は飲みますか? (はい/いいえ)	1 毎日 2 週に3~4日 3 週に1日程度 4 まったく飲まない		
e 仕事関係道具・作業服・消耗品	円	%	%
f 交通費	円	%	%
g ロッカー代	円	%	%
h たばこ代	円	%	%
i 電話代 (携帯・スマホ代)	円	%	%
j 医療費	円	%	%
k 風呂代	円	%	%
l 洗濯代	円	%	%
m 雑費	円	%	%
n 貯蓄	円	%	%
o その他 ()	円	%	%
合計	円	%	%

問 18 身近な付き合いについてお聞きします。日頃、身近な人との付き合いはありますか。その主な相手は、どのような人ですか。下の《選択肢》から8つまで選んでください。

1. ある 相手：(1) _____ (2) _____ (3) _____ 2. いない (理由：_____)

《選択肢》

- a 一緒に仕事に行く労働者の仲間 b あいりん労働福祉センターで出会う人
c アパートや借居宿所の入居者 d 飲食店や飲み屋で出会う人たち
e あいりん地域の地元の住民・商店主 f アパートの大家や借居宿所の帳簿担当者
g 家族・親族 h 遠方の友達・知人 i 支援団体の関係者 j その他 (_____)

問 19 日ごろの食事と健康状態についてお聞きします。

1. 1日の食事の回数 平均 _____ 回
2. 食事はどのようにして取られていますか (いずれかに○)。
a 自炊 (食材を買って調理) b 外食 (コンビニ弁当・惣菜など) c 外食 (価格 100 円弁当など)
d 炊き出し e その他 (_____)
3. あなたの健康状態を教えてください。 a よい b 普通 c よくない d わからない
4. 気になる症状はありますか。 (いずれかに○)
a ある [1 高血圧・2 糖尿病・3 その他 (病名等：_____)] b ない

問 20 あいりん労働福祉センターの屋敷の利用についてお聞きします。

1. このセンターを、屋敷利用することはありますか。
a ある b ない (「ない」を選んだ人は 問 21へ)
2. 上の「1.」で「a あり」を選んだ人にお聞きします。このセンターをよく利用されますか (いずれかに○)。
a ほぼ毎日利用 b 週に2~4日利用 c ごくたまに利用 d はじめて利用
3. センターで、屋敷にもっともよく利用される場所はどこですか (いずれかに○)。
a センターの1階 b センターの3階 c センターの周辺
4. そこはどのようにすごされていますか (あてはまるものすべてに○)。
a 寝る b 物思いにふける c 新聞・雑誌や本を読む d 食事をする
e ラジオを聞く f 人との会話 g 酒を飲む h その他 (_____)
5. そこでは、あなたにとってどのような意味を持つ場所ですか (あてはまるものすべてに○)。
a 楽しい b つなかりを感じる c くつろげる (ボーッとできる)
d 自分のことを考えられる e 気軽に相談できる f 自分を受け入れてくれる
g やる気が得られる h ものや情報が手に入る i 仕方なく行っている
j 憂さを晴らせる k 安心できる・人に邪魔されない l その他 (_____)
6. ここには、いつも何時頃に来て、何時まで過ごされていますか。
① 来る時間： a シャッターが開く前に来て並ぶ b シャッターが開いてすぐに (8時頃までに)
c 朝のうちに来る (8~11時頃) d 昼前後 (11~14時頃)
e 14時以降 f 決まっていない
② 帰る時間： a 9時頃 b 昼頃 (11~14時頃) c 14時~16時頃 d 夜間シェルターの受付時
e シャッターが閉まる頃 f 決まっていない

問21 協会の居場所として、このセンター以外にも以下のようなものがあります。これらについてお聞きします。

1. このセンター以外で使われるところがあれば、教えてください（あてはまるものすべてに○）。

- a 自分の居所・アパートなど b 友人・知人の部屋 c あいりん総合センター3階-候楽室
 d あいりん労働福祉センター1階-3階 e ふるさとの家 f 三徳家談話室
 g シェルター居場所棟（緑道の館） h 西成市民館 i 新今宮文庫 j 図書館
 k 喫茶店 l 公園 m NPOや支援団体の事務所 n 労働団体事務所
 o 宗教関係施設 p スーパー・コンビニなど q 居酒屋 r パチンコ屋
 s 銭湯や銭湯（湯外売場を含む） t その他（_____）

2. とくに、協会の居場所であるシェルター居場所棟（緑道の館）についてお聞きします。

①利用の頻度を教えてください（いずれかに○）。

- a ほぼ毎日利用している b 週に2~4日利用している c ごくたまに利用している
 d 利用しない e その他（_____）

②利用する人（上の①でa, b, c. を選んだ方）にうかがいます。そこでどんなことをしていますか。（当てはまるものすべてに○）

- a 人とおしゃべりをよくする b テレビを見る c 新聞、本や雑誌を読む
 d コーヒーなどを飲む e 洗濯をする f シャワーを利用する
 g その他（_____）

③利用する人（上の①でa, b, c. を選んだ方）にうかがいます。ここはあなたにとってどのような意味を持っていますか（あてはまるものすべてに○）。

- a 楽しい場所 b つながりを感じる場所 c くつろげる（ボーっとできる）場所
 d 自分のことを考えられる場所 e 気軽に相談できる場所 f 自分を受け入れてくれる場所
 g やる気が得られる場所 h ものや情報が手に入る場所 i 仕方なく行っている場所
 j 日頃の憂さを晴らせる場所 k 安心できる・人に邪魔されない l その他（_____）

3. 利用しない人（上の①でd. を選んだ方）にうかがいます。その理由を教えてください（あてはまるものすべてに○）。

- a 一人で過ごすことができないから b ゆっくり体を横にするスペースがないから
 c 人と話するのが苦手だから d 本や雑誌、また特撮などの娯楽の道具などが十分でないから
 e その他（_____）

【V. ご自身の今後の生活や居場所のことについて、お聞きします】

問22 ご自身の今後の生活について、どのようにしていきたいと思えますか（あてはまるものすべてに○）。

- a 今のままでよい
 b 生活保護を申請したい
 c アルミ缶回収などをして、野宿で暮らしていく
 d 特別清掃などを利用して、夜間シェルターや三徳生活ケアセンター、簡易宿所などに泊まる
 e 日雇労働に就きたい
 f 日雇以外の雇用に就きたい（たとえば_____）
 g その他（_____）
 h わからない

問 23 2016年7月あいりんまづくり会館で、あいりん労働福祉センターは建て替えられることが決定されました。これにともなって、将来、解体・建設の工事が予定されています。

1. もし解体・工事が始まったとき、その期間、昼間の居場所としてどのような場所を利用しますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | | |
|-------------------|--------------|----------|
| a シェルター居場所棟（読書の館） | b ふるさとの家 | c 三徳家談話室 |
| d 西成市民館 | e 新今宮文庫 | f 図書館 |
| g あいりん地域内の公園 | h あいりん地域外の公園 | |
| i その他（ ） | j わからない | |

2. できれば、上でその回答を選ばれた理由を教えてください。

[]

問 24 シェルターを初めて利用したのは何年前ですか

（ ） 年前

問 25 もしあなたが、シェルター以外で暮らすとすれば（シェルターが使えない場合）、どこに行きたいですか？（いずれかに○）

1. 三徳家 2. 公園や道路で野宿せざるを得ない 3. どうにもならない
4. 可能であれば、きちんとした住まいが欲しい 5. 考えていない・わからない
6. その他（ ）

問 26 （生活保護を過去に受給していた方）生活保護を終了した理由は、何ですか（あてはまるものすべてに○）。

1. 就労指図が厳しい 2. 社会や地域からの孤立 3. ケースワーカーとのトラブル
4. 近所とのトラブル 5. 家賃や光熱費などを滞納した 6. 生きがいがなくなった
7. その他（ ）

問 27 生活保護をもらって住まいを待てた場合、どのような場所なら住みたいですか？（いずれかに○）

1. そもそも生保はもらいたくない
2. あいりん地域（周辺）のアパートなどの住宅（生活などの相副に乗ってもらえるような支援がっているもの）
3. あいりん地域（周辺）のアパートなどの住宅
4. あいりん地域以外（具体的な場所： ）
5. 考えられない・わからない
6. その他（ ）

問 28 生活保護を受けない理由として、不安に思うことは何ですか

1. 生活保護（居宅保護）を申請するときに不安に思うこと（あてはまるものすべてに○）。
- | | | | |
|------------------|----------------|-----------------|---------|
| a 生活保護を知らない | b 年齢が若い | c 住民票がない | d 年金がある |
| e 仕事で収入がある | f 土地や建物など財産がある | g 借金がある | |
| h 働いた収入で暮らしたい | i 親や兄弟に連絡がいく | j 申請手続きが心配・めんどう | |
| k 役所に申請に行ったが断られた | l 戸籍がないから | | |
| m その他（ ） | | | |

2. 生活保護で生活するときに不安に思うこと（あてはまるものすべてに○）。

- a 隣や近所の人などの人付き合いが心配・面倒
- b 就労指導などに抵抗がある
- c 周囲の目が気になる
- d 引け目を感じる
- e 監視されているような気がする
- f アルコールや金銭面などが制限される
- g 仲間や友人とのつながりがなくなる
- h 生きがいを失う
- i その他 ()

ご自身のこと、あいりん労働福祉センターの建て替え、あいりん地域まちづくりビジョンなどについて、ご意見があれば、お聞かせください。

《自由記述欄》

ご協力、ありがとうございました。